

オーディオ設定

Realtek® オーディオコーデックは8チャンネルオーディオをサポートしています。またソフトウェアにより、ジャック検出機能、S/PDIF出力サポート、割り込み機能に対応しています。このコーデックはRealtek® 開発の UAJ® (Universal Audio Jack) テクノロジーを採用しており、全てのオーディオポートでこのテクノロジーをサポートしていますので、ケーブル接続エラーを未然に防ぎ、プラグアンドプレイ対応で簡単に機器を接続することができます。

インストールウィザードに従って、サポートCD/DVDからRealtek® Audio Driver をインストールしてください。

A. Realtek HD オーディオマネージャ: Windows 7™ / Vista™

Realtek オーディオソフトウェアが正しくインストールされると、タスクトレイに Realtek HD Audio Manager アイコンが表示されます。アイコンをシングルクリックすると、Quick Volume Adjustment Bar が表示されます。

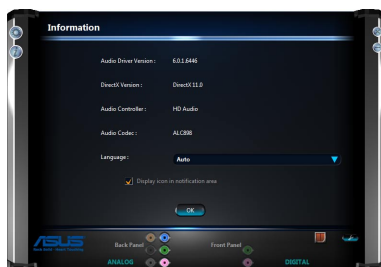


アイコンをダブルクリックすると、Realtek HD オーディオマネージャ が起動します。



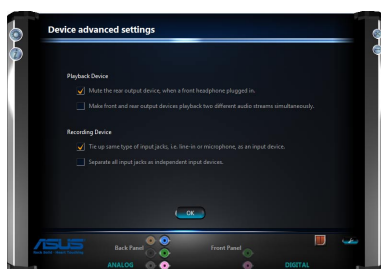
インフォメーション(情報)

オーディオドライバーのバージョン、DirectXのバージョン、オーディオコントローラー、オーディオコーデック、言語設定等の情報が表示されます。



デバイス詳細設定

再生・録音デバイスの詳細設定が可能です。

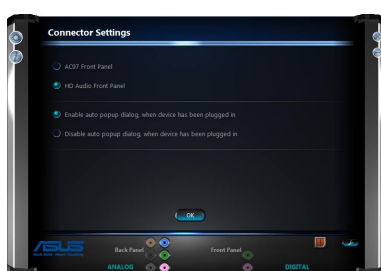


コネクター設定

フロントパネルオーディオのAC97/HDモード切替とポップアップメッセージの表示設定を変更することが可能です。



ジャック検出機能、フロントパネル・ジャック・リタスキング機能は、HDモードでのみ正常に機能します。これらの機能を利用される際は、Realtek HD Audio ManagerとBIOS設定の両方でオーディオタイプを[HD]モードに設定してください。



設定オプションタブ

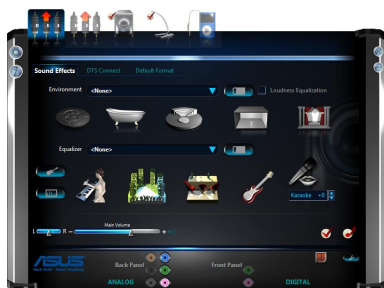
設定する項目のタブをクリックし、各種オーディオ設定を行います。



本マニュアルで使用されているイラストや画面、項目名は実際のものとは異なる場合があります。これらは使用するOSやソフトウェアバージョンにより異なります。予めご了承ください。Windows Vista™ / 7 環境ではRealtek HD Audio Manager がアナログ/デジタルポートに接続したデバイスを自動的に検出し、対応する設定オプションタブを表示します。

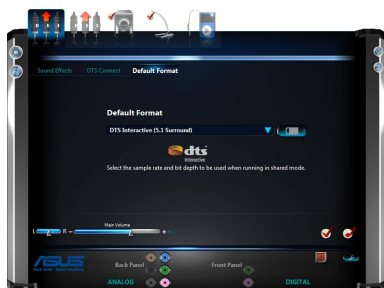
デジタル出力の設定

1. 「**Digital Output**」アイコンをクリックします。
2. 画面右下のチェックマークをクリックし、デジタル出力ポートをデフォルト設定でオーディオ出力デバイス/通信デバイスとして設定します。
3. 「**サウンドエフェクト**」タブをクリックし、各種音響効果の設定を選択します。
4. 「**デフォルトフォーマット**」タブをクリックし、共有モードで使用されるサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを選択します。



Digital Output用にDTS Connect を有効にする (特定モデルのみ)

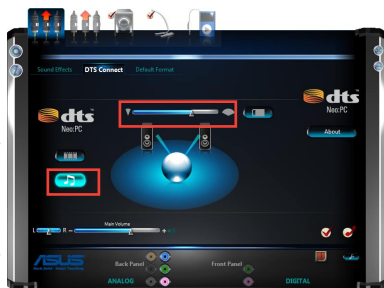
1. 「**デフォルトフォーマット**」タブをクリックし、「**DTS Interactive (5.1 Surround)**」を選択します。



2. DTS Interactive を有効にすると「ミュージックモード」の「**センター・ウィズス (幅)・コントロール**」を調節することができます。



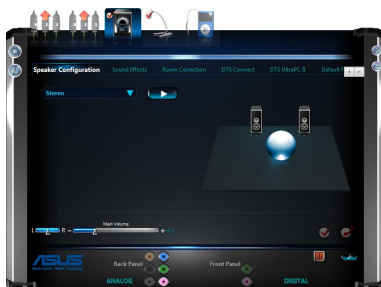
DTS Connect仕様により、「ムービーモード」の「**センター・ウィズス (幅)・コントロール**」を調節することはできません。



スピーカー

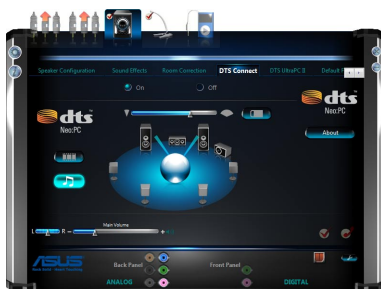
スピーカーの設定

1. 「**スピーカー**」アイコンをクリックします。
2. 画面右下のチェックマークをクリックし、アナログポートをデフォルトオーディオ出力デバイスまたは通信デバイスに設定します。
3. 「**スピーカー設定**」タブをクリックし、オーディオチャンネルの設定、またはスピーカーを行います。
4. 「**サウンドエフェクト**」タブをクリックし、各種音響効果の設定を選択します。
5. 「**室内音響補正**」タブをクリックし、スピーカーの距離を個別に調節します：
(5.1/7.1 スピーカーモードのみ対応)
6. 「**デフォルト フォーマット**」タブをクリックし、共有モードで使用されるサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを選択します。



スピーカー用にDTS Connect を有効にする (特定モデルのみ)

1. 「**スピーカー設定**」タブで、ご使用のスピーカーシステムに合ったオーディオチャンネルを「**5.1**」、「**7.1**」のいずれかのスピーカーモードに設定します。
2. 「**DTS Connect**」タブでDTS Connect を有効にします。



- DTS Connectは、「5.1」、「7.1」スピーカーモードでのみ有効にすることができます。
- DTS Connect仕様により、「ムービーモード」の「センター・ウィズ(幅)・コントロール」を調節することはできません。

スピーカー用にDTS UltraPC IIを有効にする

1. 「**スピーカー設定**」タブで、オーディオチャンネルを「**ステレオ**」に設定します。
2. 「**DTS UltraPC II**」タブでDTS UltraPC II を有効にします。
3. 3つサウンドモードの中から、お好みのモードを選択します。各サウンドモードは個別に音響効果を調節することができます。
4. 音響効果設定を初期値に戻すには、「**リセット**」をクリックします。



DTS UltraPC IIIは2チャンネルスピーカーモードでのみ有効にすることができます。

ライン入力

アナログライン入力の設定

1. 「**ライン入力**」アイコンをクリックします。
2. 画面右下のチェックマークをクリックし、アナログライン入力ポートをデフォルトオーディオ入力デバイスに設定します。
3. ライン入力では、録音、再生音量の調整、オーディオ入力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを設定できます。



マイク

マイクの設定

1. 「**マイク**」アイコンをクリックします。
2. 「**マイク効果**」タブの「**ノイズ抑制**」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のノイズを抑制することができます。また、「**音響エコーキャンセル**」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のフロントスピーカーから発生するエコーを抑制することができます。
3. 「**会議モード**」タブでは、マイクの集音範囲を調整し録音品質を向上させることができます。(特定モデルのみ)
4. 「**デフォルトフォーマット**」タブをクリックし、オーディオ入力のサンプルレートとビット数のデフォルトフォーマットを変更します。

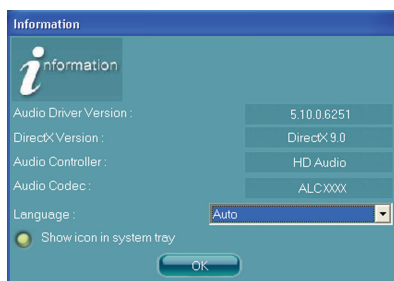


B. Realtek HD オーディオマネージャ: Windows XP



インフォメーション(情報)

オーディオドライバーのバージョン、DirectXのバージョン、オーディオコントローラー、オーディオコーデック、言語設定等の情報が表示されます。



設定オプション

設定する項目のタブをクリックし、各種オーディオ設定を行います。

サウンドエフェクト

サウンドエフェクトの設定

1. 「サウンドエフェクト」タブをクリックします。
2. ショートカットボタンやドロップダウンメニューで環境を設定するか、イコライザーを調節することによって各種音響効果を設定します。
3. 「OK」をクリックしサウンドエフェクト設定を有効にします。




ミキサー

ミキサーの設定

1. 「ミキサー」タブをクリックします。
2. ダイヤルノブで再生と録音のメインボリュームを調整します。




置き換え削除。録音デバイスを無効にする場合は、録音デバイスの全てのチャンネルをミュート  に設定してください。



3. 各項目のバーを動かして、再生と録音の詳細ボリュームを調節します。





他のメニューオプションを表示するには  をクリックします。

4. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。

オーディオI/O

オーディオI/Oオプションの設定


1. 「オーディオI/O」タブをクリックします。
2. ドロップダウンメニューから接続されたサウンドデバイスやスピーカーチャンネルを選択します。
3. コントロール設定ウィンドウに接続されたデバイスの状態が表示されます。アナログパネルの  をクリックし、コネクター設定ウィンドウを開きます。このウィンドウでは、HDモード/AC67モードの切り替えなどを設定することが可能です。デジタルパネルの  をクリックすると、デジタル設定が可能です。
4. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。

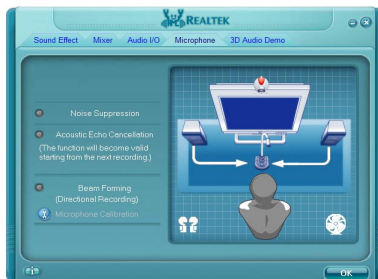


ジャック検出機能、フロントパネル・ジャック・リタスキング機能は、HDモードでのみ正常に機能します。これらの機能を利用される際は、Realtek HD Audio ManagerとBIOS設定の両方でオーディオタイプを[HD]モードに設定してください。

マイク


マイクの設定

1. 「マイク」タブをクリックします。
2. 「ノイズ抑制」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のノイズを抑制することができます。
3. また、「音響エコーキャンセル」をクリックし有効にすることで、レコーディングの際のフロントスピーカーから発生するエコーを抑制することができます。
4. 「ビームフォーミング (指向性録音)」をクリックし有効にすることで、レコーディング時の、周囲のノイズを軽減します。マイクのキャリブレーションを行うには  をクリックします。
5. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。



3Dオーディオデモ

3Dオーディオデモの開始

1. 「3Dオーディオデモ」タブをクリックします。
2. サウンド、ムービングパス、環境を選択しデモ環境を設定します。
3.  をクリックし設定をテストします。
4. 「OK」をクリックし、設定を有効にします。

